



## IPv6 テンプレート ACL

ベンダー固有属性（VSA）の Cisco AV ペアを使用してユーザー プロファイルが設定されている場合は、類似した 1 ユーザー単位の IPv6 ACL を 1 つのテンプレート ACL で置き換えることができます。つまり、1 つの ACL で多数の類似した ACL を表します。IPv6 テンプレート ACL を使用することで、ACL をサポートするために必要なメモリおよび Ternary Content Addressable Memory（TCAM）リソースを最小限に抑えながら、1 ユーザーあたりの ACL の合計数を増やすことができます。

IPv6 テンプレート ACL 機能では、次の ACL フィールドを使用してテンプレートを作成します。

- IPv6 の送信元アドレスおよび宛先アドレス
- すべての関連ポート（0 ～ 65535）を含む TCP および UDP
- ICMP ネイバー探索アドバタイズメントおよび要請
- 指定した DSCP 値による IPv6 DSCP

この機能により、ACL の名前はたとえば次のように動的に生成されます。

- 6Temp\_#152875854573 - 親 ACL のテンプレートとして動的に生成されたテンプレート名の例
- Virtual-Access2.32135#152875854573 - 子 ACL またはテンプレートの一部とされていない ACL の例。
- [IPv6 ACL に関する情報：テンプレート ACL（2 ページ）](#)
- [IPv6 ACL を有効にする方法：テンプレート ACL（2 ページ）](#)
- [IPv6 ACL の設定例：テンプレート ACL（3 ページ）](#)
- [その他の参考資料（4 ページ）](#)
- [IPv6 ACL - テンプレート ACL に関する機能情報（5 ページ）](#)

# IPv6 ACL に関する情報 : テンプレート ACL

## IPv6 テンプレート ACL

ベンダー固有属性 (VSA) の Cisco AV ペアを使用してユーザー プロファイルが設定されている場合は、類似した 1 ユーザー単位の IPv6 ACL を 1 つのテンプレート ACL で置き換えることができます。つまり、1 つの ACL で多数の類似した ACL を表します。IPv6 テンプレート ACL を使用することで、ACL をサポートするために必要なメモリおよび Ternary Content Addressable Memory (TCAM) リソースを最小限に抑えながら、1 ユーザーあたりの ACL の合計数を増やすことができます。

IPv6 テンプレート ACL 機能では、次の ACL フィールドを使用してテンプレートを作成します。

- IPv6 の送信元アドレスおよび宛先アドレス
- すべての関連ポート (0 ~ 65535) を含む TCP および UDP
- ICMP ネイバー探索アドバタイズメントおよび要請
- 指定した DSCP 値による IPv6 DSCP

この機能により、ACL の名前はたとえば次のように動的に生成されます。

- 6Temp\_#152875854573 - 親 ACL のテンプレートとして動的に生成されたテンプレート名の例
- Virtual-Access2.32135#152875854573 - 子 ACL またはテンプレートの一部とされていない ACL の例。

# IPv6 ACL を有効にする方法 : テンプレート ACL

## IPv6 テンプレートの処理の有効化

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **access-list template** [*number-of-rules*]
4. **exit**
5. **show access-list template** {**summary** | *aclname* | **exceed** *number* | **tree**}

## 手順の詳細

|        | コマンドまたはアクション  | 目的  |
|--------|---|---|
| ステップ 1 | <b>enable</b><br>例 :<br>Router> enable  | 特権 EXEC モードを有効にします。<br><br>• パスワードを入力します (要求された場合)。   |
| ステップ 2 | <b>configure terminal</b><br>例 :<br>Router# configure terminal  | グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。  |
| ステップ 3 | <b>access-list template</b> [ <i>number-of-rules</i> ]<br>例 :<br>Router(config)# access-list template 50  | テンプレート ACL の処理をイネーブルにします。<br><br>• このタスクの例では、50以下のルールを設定した ACL がテンプレート ACL ステータスとして見なされるように指定しています。<br><br>• <i>number-of-rules</i> 引数のデフォルトは 100 です。 |
| ステップ 4 | <b>exit</b><br>例 :<br>Router(config)# exit  | グローバル コンフィギュレーション モードを終了して、ルータを特権 EXEC モードにします。   |
| ステップ 5 | <b>show access-list template</b> { <i>summary</i>   <i>aclname</i>   <i>exceed number</i>   <i>tree</i> }<br>例 :<br>Router# show access-list template summary | ACL テンプレートの情報を表示します。  |

## IPv6 ACL の設定例 : テンプレート ACL

## 例 : IPv6 テンプレート ACL の処理

この例では、内容は同じでも、名前が ACL1 と ACL2 で異なります。

```

ipv6 access-list extended ACL1 (PeerIP: 2001:1::1/64)
permit igmp any          2003:1::1/64
permit icmp 2002:5::B/64 any
permit udp any          host 2004:1::5
permit udp any          host 2002:2BC::a
permit icmp host 2001:BC::7 host 2003:3::7
ipv6 access-list extended ACL2 (PeerIP: 2007:2::7/64)
permit igmp any          2003:1::1/64
permit icmp 2002:5::B/64 any

```

```

permit udp any host 2004:1::5
permit udp any host 2002:2BC::a
permit icmp host 2001:BC::7 host 2003:3::7

```

これらの ACL のテンプレートは次のとおりです。

```

ipv6 access-list extended Template_1
permit igmp any 2003:1::1/64
permit icmp 2002:5::B/64 any
permit udp any host 2004:1::5
permit udp any host 2002:2BC::a
permit icmp host 2001:BC::7 host 2003:3::7

```

## その他の参考資料

### 関連資料

| 関連項目              | マニュアル タイトル                                  |
|-------------------|---|
| IPv6 アドレッシングと接続   | 『 <i>IPv6 Configuration Guide</i> 』         |
| IPv6 コマンド         | 『 <i>Cisco IOS IPv6 Command Reference</i> 』 |
| Cisco IOS IPv6 機能 | 『 <i>Cisco IOS IPv6 Feature Mapping</i> 』   |

### 標準および RFC

| 標準/RFC        | タイトル             |
|---------------|------------------|
| IPv6 に関する RFC | <i>IPv6 RFCs</i> |

### MIB

選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャセットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。

<http://www.cisco.com/go/mibs>

## シスコのテクニカル サポート

| 説明  | リンク   |
|---|---|
| 右の URL にアクセスして、シスコのテクニカルサポートを最大限に活用してください。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。 | <a href="http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html">http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html</a> |

## IPv6 ACL - テンプレート ACL に関する機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、[www.cisco.com/go/cfn](http://www.cisco.com/go/cfn) に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: IPv6 ACL - テンプレート ACL に関する機能情報

| 機能名                   | リリース                   | 機能情報   |
|-----------------------|------------------------|--|
| IPv6 ACL - テンプレート ACL | Cisco IOS XE リリース 3.2S | この機能により、類似のユーザーごとの IPv6 ACL を単一のテンプレート ACL に置き換えることができます。<br><br>次のコマンドが導入または変更されました。 <b>access-list template</b> 、 <b>show access-list template</b> |



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。